

News Release

横浜市が発行するソーシャルボンドへの投資について

J A共済連（全国共済農業協同組合連合会、代表理事理事長 村山美彦）は、このたび、横浜市が発行する「横浜市令和7年度第5回公募公債（ソーシャルボンド）」（以下「本債券」という）に投資を行いましたので、お知らせいたします。

■本債券の概要

本債券は、全国で初となる10年地方債ソーシャルボンドです。発行による調達資金は、横浜市が定める「横浜市サステナビリティボンド・フレームワーク※」のうち、下表の事業等に資金使途を限定し充当されます。

※当該フレームワークの詳細については、右記リンクをご確認ください。 [20241018_Yokohama_framework.pdf](https://www.yokohama-city.go.jp/241018/241018_framework.pdf)

主なプロジェクト概要	ソーシャル適格プロジェクト	取り組むべき課題
子育て・教育環境の整備	・保育所等整備 ・小中学校整備	・将来にわたり、安心して子どもを産み育てられる環境づくり ・子どもたちの可能性を拓ける教育の推進と魅力ある学校づくり
児童虐待対策の充実	・児童福祉施設整備	・子どもたちの健やかな育ちを守る取り組みの推進
高齢者福祉の充実	・特別養護老人ホーム整備	・地域包括ケアシステムの構築・推進

<過去の充当事例>



保育所等整備



小中学校整備



児童福祉施設整備



特別養護老人ホーム整備

<詳細>

銘	柄	横浜市令和 7 年度第 5 回公募公債（ソーシャルボンド）			
年	限	10 年満期一括償還債			
発	行	額	30 億円（本会が全額購入）		
条	件	決	定	日	2025 年 11 月 27 日

<貢献が期待される主なSDGs目標>



■本債券への投資の背景

本会では、「豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりに貢献すること」を使命のひとつとして掲げており、保障の提供だけでなく、病気や事故などの未然防止と、万一の際の事後支援についても社会的責任と捉えております。

本債券の充当事業や、横浜市中期計画で掲げられている「子育てしたいまち、次世代を共に育むまちヨコハマ」の考え方は、本会の使命および取組みと通じるものであり、今般、発行体との協議を経て投資を行いました。

<横浜市中期計画の全体像（基本戦略・戦略の構造）（横浜市 HP より抜粋）>



これからも、J A共済連は、農業と地域社会の持続的発展に貢献するとともに、地域社会を構成する一員としての社会的役割を果たしていくため、資金運用における責任投資を進めてまいります。

以 上